

鍼灸科

スポーツ 2

対象	2年次	開講期	後期	区分	必	種別	実技	時間数	30	単位	1
担当教員	木本丈晴			実務経験	有	職種	鍼灸師				

授業概要

スポーツ障害の防止などについて学びます。

到達目標

次の3点の能力を獲得することを目標とする。①テーピング方法の特徴を理解し、対象者に応じて最適な方法を選択できる。②対象部位（足部・足関節・膝関節・ハムストリングス・腰部・肩関節・指節間関節）の構造と機能、病態を説明できる。③機能解剖を理解したうえでテーピングができる。

授業方法

対象部位を足部・足関節・膝関節・ハムストリングス・腰部・肩関節・指節間関節に設定し、それぞれの部位でテーピングの方法と特徴、構造と機能ならびに病態を学ぶとともにテーピングを実践する。各部位でテーマを設け、テープの種類、取り扱い方を学ぶ。足関節のテーピングに関して、実技試験と口頭試問を行う。

成績評価方法

期末試験で100%評価する

履修上の注意

授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。

教科書教材

「リハビリテーション医学」・「解剖学」・「生理学」指定教科書／必要に応じて資料を配布

回数	授業計画
第1回	テープの概論
第2回	肉離れ予防のテーピング
第3回	足関節のテーピング1

鍼灸科

スポーツ 2

第4回	足関節のテープィング2
第5回	足関節のテープィング3
第6回	足関節のテープィング4
第7回	足関節のテープィング5
第8回	扁平足のテープィング
第9回	指のテープィング
第10回	膝関節のテープィング1
第11回	膝関節のテープィング2
第12回	キネシオテープィング1
第13回	キネシオテープィング2
第14回	総合練習1
第15回	総合練習2